## スコアリングマニュアル 正誤表

公益財団法人 日本ソフトボール協会 記録委員会

T	<del> </del>		公益財団法人 日本ソフトボール協会 記録委員会
	頁	項・節	上段:訂正前(網掛け) 、下段:訂正後
		一記号51	解説:・・・・進塁放棄でアウト( <b>一死</b> )
		一記号51	解説:・・・・進塁放棄でアウト( <b>二死</b> )
		一記号67	解説:・・・・ベースに入り、アウト(二死)
		一記号67	解説:・・・・ベースに入り、アウト(一死)
3	25 (5)	) ③ a iii	・・、次打者の <b>安打や</b> 失策などで進塁することができず、次々打者の
3	25 (5)	) ③ a iii	安打で得点した場合は、次打者の <b>安打や</b> 失策で・・・ ・・、次打者の失策などで進塁することができず、次々打者の安打で
3	20 (0,	/ ② а ш	得点した場合は、次打者の失策で・・・
4	26 (5)	) ③ с ※	・・自責点対象の進塁とはならない。 <b>しかし</b> 、フォースプレイ時、・・
		) ③ c ※	<ul><li>・・自責点対象の進塁とはならない。また、フォースプレイ時、・・</li></ul>
5	51 事	例18-12	
			事例18-12
[H:	22/2/7	例18-12 改正】①	※ 3番 4 E - 3 を (6) - 4 E - 3 に修正 事例18-12   事例18-12     日
		例21-16	The image is a second of the image is a s
【H2	2/2/20	改正】②	

1

## スコアリングマニュアル 正誤表

公益財団法人 日本ソフトボール協会 記録委員会

No.	頁	項・節	上段:訂正前(網掛け) 、下段:訂正後
7	68	事例21-5	
			事例21-5     アピール前     アピール後       位置     2     3       5     E     5     #9       H     N     9     無       H     N     9     無       H     T     5-3       H     T     5       D     E     5     #9       H     T     T       D     E     5     #3       H     T     T     T
7	68	事例21-5	※アピール後(AO)の削除
			事例21-5     アピール前       位置     2     3       5     E     5     #9/3     5-3       H     N     9     無 H     5-3       H     N     9     無 H     5-3       H     B     H     5-3       H     H     H     H       D     H     H     H       D     H     H     H       D     H     H     H       D     H     H     H       D     H     H     H       D     H     H     H       D     H     H     H     H       D     H     H     H     H       D     H     H     H     H     H       D     H     H     H     H     H     H       D     H     H     H     H     H     H     H       D     H
8	69	事例21-6①	
			事例21-6① アピール前
8	69	事例21-6①	※アピール後 R #3 の追加
			事例21-6①     アビール前       位置     5     6       1. G     8     5       R     N     9       R     N     9       R     N     9       R     N     9       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     N     0       R     0     0       R     0     0       R     0     0       R     0     0       R     0     0       R     0     0       R     0     0       R     0     0       R     0     0    <
9	71	事例21-10	
			O P O の 交代         ④ 新たに代打が出る。         H       (OP) #UN
9	71	事例21-10	※交代の記録(O P) # U N の削除
			O P O の交代
			④ 新たに代打が出る。 H
10	80	事例22-4	解説:・となる。よって、1番打者は不正位打者でアピールアウト。 ただし、違反発見前のアウトである三塁ゴロアウトは取り消さない。 また、正位打者である3番打者もアピールアウト・・
10	80	事例22-4	解説:・・となる。なお、違反発見前の三塁ゴロアウトは取り消さない。
			また、正位打者である3番打者 <b>は</b> アピールアウト・・
	H22/4	1/3改正】③	

	スコアリングマニュアル 正誤表 公益財団法人 日本ソフトボール協会 記録委員会
No. 頁 項・節	上段: 訂正前(網掛け) 、下段: 訂正後
11 77 事例21-22	解説 ②FPはDP違反で試合から除外され失格選手になる。正しい打者 (1番打者)がボールカウントを引き継ぐ、それまでのプレイは有効である。
	③FPはDP違反で試合から除外され失格選手になる。安打は無効となり、 アウト(2AO)が宣告される。
	④1番打者に1球投げられたので、FPの打撃結果は有効である。FPはDP 違反で 試合から除外され失格選手となる。違反選手の代わりは走者と しては出せないが守備につく選手を確認する。それまでのプレイは有効 なので打席等の記録は残るが、除外されたFPの塁は『走者なし』となり、 アウトにもならず、残塁の記録もされないので集計が合致しないことに注 意したい。
	⑤上記④と同じ アピール① アピール② アピール③ アピール④ アピール⑤
	3. A.     4. A.       1     1       8. B.     8. B.       8. B.     8. B.
	6 I S K 6 I S K 6 I S K 6 I S K 6 I S K 7 8 I S I S I S I S I S I S I S I S I S I
	9. J. O P. J.
	次打者は1番 PPはPP違反で失格し PPは失格でアウト PPの打撃は有効だが 集計合致しない 大打者は1番 大松選手となりを考なし
	1番が引き継ぐ <b>集計合致しない</b> アピール <b>④・</b> ⑤ 打数・安打は有効、機塁なしで走者
	としての成績はK選手には付けない。
11 77 事例21-22	解説(2011ルール改訂に伴う訂正) ②FPと監督は退場となる。 ボールカウントは正しい打者(1番打者)が引き継ぐが、違反選手Kに代わり 守備につく選手Lを確認する。 それまでのプレイは有効である。
	③FPと監督は退場となる。 違反選手Kが塁上にいる場合は、正しい選手Lを代走として出場させる。 それまでのプレイは有効なので、打撃の記録はKの記録とし、Kに打数1、 安打1を記録する。
	④ 上記③と同じ ⑤ 上記③と同じ
	アピール① アピール② アピール③ アピール④ アピール⑤ (2間) 4 A (4 A
	1
	8 I 8 I 8 I 8 I 8 I 8 I 8 I 8 I 8 I 8 I
	R L m R L m R L m R L m R L m R R L m R R L m R R L m R R L m R R L m R R L m R R L m R R L m R R L m R R L m R R L m R R R R
	ペラルティなし。
【H23/3/8改正】④	

No.	頁	項・節	上段: 訂正前(網掛け) 、下段: 訂正後
12	71	事例21-10	OPOの交代
			<ul><li>④ 新たに代打が出る。</li><li>H</li></ul>
		and the land	
12	71	事例21-10	※交代の記録(OP) #UN の復活
			O P O の交代
			④ 新たに代打が出る。       H       (OP) #UN
13	44	事例14-5	事例14-5 無死満塁。4番打者は二塁へフライを打ち上げ、インフィールドフライが宣告されたが、二塁手はこれを落球してしまった。各走者は走ったが、二塁手はすぐボールを拾い、遊撃手に送球して一塁走者をタッチアウトにした。この間に、三塁走者は生還し、二塁走者も三塁に進塁した。各走者は二塁手の落球(失策)による進塁としてよいか。  「解説 フライを落球しても、ただちに塁へ送球して走者をタッチアウトすれば、失策は記録しない。よって、二塁手には失策を記録しない。なお、二塁・三塁走者の進塁は送球の間の進塁とし、落球による進塁としない。また、この失点は自責点である。なお、ダブルブレイも合わせて記録する。(事例14-5①) ただし、すべての走者がアウトになることなく進塁したときは、失策による進塁とする。(事例14-5②)  事例14-5① 事例14-5① 事例14-5① 事例14-5② (3)(2) 1 (※) (3) 2 (※) (3) 2 (※) (3) 8 下4 落 球
			4 I 4 I
13	44	事例14-5	事例14-5 無死満塁。4番打者は二塁へフライを打ち上げ、インフィールドフライが宣告されたが、二塁手はこれを落球してしまった。各走者は走ったが、二塁手はすぐボールを拾い、遊撃手に送球して一塁走者をタッチアウトにした。この間に、三塁走者は生還し、二塁走者も三塁に進塁した。各走者は二塁手の落球(失策)による進塁としてよいか。  「解説) フライを落球しても、ただちに塁へ送球して走者をタッチアウトすれば、二塁手の失策は記録しない。ただし、二塁・三塁走者の進塁は落球による進塁とする。(事例14-5①) ただし、すべての走者がアウトになることなく進塁したときは、失策による進塁とする。(事例14-5②)
	H24/2	/12改正】⑤	事例14-5①

## スコアリングマニュアル 正誤表

公益財団法人 日本ソフトボール協会 記録委員会

No. 頁 項・節	公益財団法人 日本ソフトボール協会 記録委員会 上段:訂正前(網掛け) 、下段:訂正後
14 34・35 記帳要領	2013年度ルール改定に伴い、ソフトボールスコアカード記帳要領が改訂されます。
11 01 00 配款安良	2010年度/ / / / / / / / / / / / / /
【H25/2/9改正】⑥	
15 7 統一記号25	
15 7 統一記号25	
16 53 事例18-17	
	事例18-17事例18-17補足
	1 PB 8.9
	2 PBK 3 PBK
	2 3 PBK
	3 9
16 53 事例18-17	※一つのPBで複数走者が走塁した場合の記帳
	事例18-17 <u>事例18-17</u> 補足
	1 PB 8.9 1 PB 8.9
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	$ \hspace{.06cm} \hspace{.08cm} $
	PB) K (PB) K
	2 (PB) K 2 (3PB) K
	$3 \mid 9 \mid$
17 71 事例21-10	
	<u>O P O の交</u> 代
	④ 新たに代打が出る H (OP)#UN
17 71 事例21-10	※交代の記録(OP) #UN の修正
17 71 事例21-10	※文刊の記録(OP)#UN の修正
	<u>O P O の交代</u>
	<ul><li>④ 代打がOPOになる場合(ただしOPOの代打は除く) H HOP (OP)#UN</li></ul>
【H25/2/11改正】(7	